若疑シク覚候ハバ
我等ノ所業終候処ヲ
爾等眼ヲ開テ看ヨ

3月5日
毎月5日20日発行
第27号
購読料 1部 30円
年分 600円
半分 1,200円

叛旗
革命主義者同盟

発行人 川崎文人
編集人 仲代寛治
発行所 東京都新宿区
百人町2-197
東京パレス第一ビル2F
大久保プロ気付
革命主義者同盟
「叛旗」編集委員会
電話 03-362-0149
振替東京162858

3月11日 立川基地自衛隊進駐を考える討論集会（別項参照）
3月12日 三里塚試験飛行阻止闘争
3月15日 沖縄批准書交換阻止闘争

過渡期世界の危機と攻勢的闘争の現段階

権力の新たな組織攻撃を打ち砕け

階級攻防の激化に組織再編で応えよ

72年階級闘争の攻防局面が70～71年段階と異る様相を示しつつあることは今や誰れの目にも明らかである。この新しい様相は情勢の新局面、権力攻防の高次への移行として在るが、この事態はわれわれに組織・運動の戦略的再編成、といわば組織的再編について課題を提出する。

戦術的再編を迫る。情勢の新局面については政治局論文で展開されているのでここでは詳しくふれず、権力攻防の高次への移行と組織・運動の戦略的再編について課題を提出する。

組織再編の要にあるもの

とのような組織・運動の歴史的過程として革命的力を発生させる自然発生的な客観条件の中で大衆的な再編成を迫られている。個人が組織を変える時代から個人が組織を変える、個体の力が共同的エネルギーへの水平的人間的エネルギーへの水平的人間的エネルギーへの水平的人間

学費値上げ阻止、入試粉砕闘争を軸に
学生戦線の再編を克ち取れ
小樽商大・東北大教養・竜谷大・愛媛大で戦線拓く

一つの国会をとれば時代の言葉が全共闘時代にもう一度よみがえり、「67年出れば出られる」に学費値上げ粉砕がかかる。「政策綱領」の闘いへ、「ベ、砂川・立川・三里塚」と結集する「地域闘争」での闘いが、既成の運動に対する彼位性を問いながら現在に集中し、その中から新たな運動・組織への展望を切り開くものとなるであろう。まさにそうしなければならない。殊に沖縄・四・二八、今日、自衛隊の動員を前にしての「沖縄返還」協定批准強行採決を目前にしての、「沖縄・三里塚」の闘いは、「国家」の暴力に対する「人民」の闘いであり、長期をかけての闘いとなるであろう。

問題は、三里塚闘争の中に現れているように、「国家」の暴力に対する「人民」の闘いの中に現れているように、「国家」の暴力に対する「人民」の闘いの中に現れているように、「国家」の暴力に対する「人民」の闘いの